

7月：文月(ふづき)

<第242号>

事務局だより

令和5年7月10日発行

現在の会員数

合計 181名

(男性 124名)

(女性 57名)

□ 第22回グランドゴルフ大会！

今年も、互助会主催のグランドゴルフ大会を年に2回行います。

昨年度の上位入賞者にハンデをもうけますので、初心者の方でも入賞のチャンスがあります。参加者全員へ楽しんでいただくために、盛り沢山の豪華景品をご用意お待ちしておりますので、皆さん振るってご参加ください。

1. 日 時 7月27日(木) 午前8時30分～正午
2. 集合場所 東公園(現地集合)
3. 定 員 多数の参加をお待ちしています。
4. 申し込み 7月18日(火)までにシルバー事務局へ
5. 備 考 小雨決行(用具は貸出します。)

□ 夏のトランプ大会開催！！

新型コロナウイルス感染症のために、令和2年度からトランプ大会を中止していましたが、新型コロナウイルス感染症が落ち着きをみせ、二類から五類へ引き下げられたこともあり、お待ちかねのトランプ大会(6ニンカン)をお盆中に開催します。トランプ大会も初心者大歓迎、豪華賞品を取り揃えますので、振るってご参加ください。

1. 日 時 8月16日(水) 午前10時
2. 場 所 シルバーワークプラザ2階(会議室)
3. 募集人員 18人(予定)
4. 参加費 2,000円(当日会場にて徴収)
5. 申込み 8月7日(木) シルバー事務所

備 考：大会終了後、表彰式並びに懇親会を開催いたしますので移動手段にはご配慮くださいますようお願い致します。

☐ 熱中症に気を付けて！

炎天下で作業されている会員の皆さん、本当にご苦労様です。そんな皆さんは大丈夫ですか？

熱中症は、夏の強い日射しの下で激しい運動や作業をする時だけでなく、身体が暑さに慣れていない梅雨明けの時期にも起こります。また屋外だけでなく、高温多湿の室内でも発症します。症状が深刻なときは命に関わることもあります。正しい知識があれば予防することができます。熱中症を知り、自分でできる熱中症対策を心がけましょう。

熱中症が疑われるときの応急処置

チェック① 熱中症を疑う症状がありますか？

めまい・失神・筋肉痛・筋肉の硬直・大量の発汗・頭痛・不快感・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感・意識障害・けいれん・手足の運動障害・高体温



はい

チェック② 意識がありますか？

いいえ

救急車を呼ぶ

救急車が到着するまでの間に応急処置を始めましょう。呼びかけへの反応が悪い場合には無理に水を飲ませてはいけません。

はい

涼しい場所へ避難し、服をゆるめ体を冷やす

氷枕や保冷剤で両側の首筋やわき、足の付け根などを冷やしましょう。皮ふに水をかけて、うちわや扇子などであおぐことでも体を冷やすことができます。



チェック③ 水分を自力で摂取できますか？

いいえ

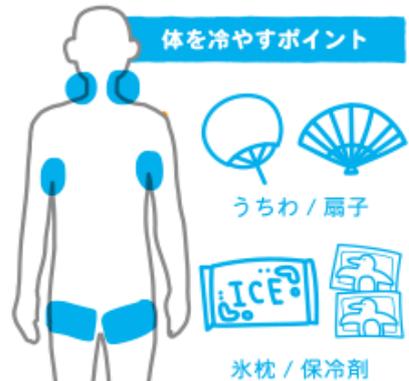
はい

水分・塩分を補給する

大量に汗をかいている場合は、塩分・糖分を一緒に補給できるスポーツドリンクや食塩水(1ℓの水に対して1~2gの食塩を加える)がよいでしょう。



体を冷やすポイント



チェック④ 症状がよくなりましたか？

いいえ

はい

そのまま安静にして十分に休息をとり、回復したら帰宅しましょう

医療機関へ



本人が倒れたときの状況を知っている人が付き添って、発症時の状態を伝えましょう。

□ 蜂刺されによる被害を防ごう！

夏場の屋外作業で注意すべきものは熱中症の他に蜂刺されがあります。

当センターの会員も毎年のように蜂に刺され、病院で診察を受けています。そんな蜂の中で怖いのは「スズメバチ」と「アシナガバチ」です。特にスズメバチは攻撃性も強く、刺された場合は危険な状態に陥ることもあり、注意が必要です。

我が国における蜂刺されによる死亡者数は令和3年では15名となっています。
(単位：人)

区分	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
蜂刺され死亡者数	19	13	12	11	13	15

1. 蜂の攻撃の特徴

蜂は、いきなり無差別に人に攻撃をする訳ではありませんが、スズメバチを例にとれば、次の4段階の特徴があります。

(ア) 巣への接近に対する警戒

・ 巣の出入口や表面にいる蜂が、近づいた人や動物を注視する一方で、一部は巣を離れ周囲を飛び回ります。

(イ) 巣への接近に対する威嚇

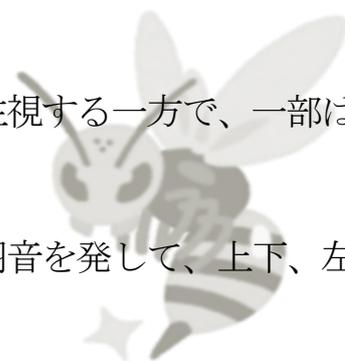
・ 警戒のため巣を離れた蜂が人や動物に接近し、高い羽音を発して、上下、左右をまわりつくように飛び回ります。

(ウ) 巣への間接的刺激に対する攻撃

・ 蜂の威嚇を無視したり気づかないとき、また、巣に振動を与えたとき等は、巣内から多くの蜂が飛び出して大騒ぎとなります。こんなときは、威嚇中の蜂の他、巣の中から次々と飛び出して相手にまっすぐ飛びかかり毒針で刺します。

(エ) 巣への直接的刺激に対する攻撃

・ 巣を直接刺激したり、破損した場合は、巣内から多くの蜂が一斉に飛び出してきて、威嚇なしにいきなり相手に飛びかかり、すぐに刺します。



2. 刺されたときの症状

刺されたところを中心にその周りに症状が出る局所症状と刺されたところだけでなく、体内に症状が出る全身症状があります。全身症状では、息をするのも苦しくなり、物も飲み込めなくなり、声がしわがれ全身の力が抜け、意識が遠のくなど一刻を争って緊急措置を執らなければならない場合もあります。

3. 蜂刺され被害を防ぐには

先ず刺されないことが基本ですが、蜂にさされないためには、巣に近寄らない、巣に振動などの刺激を与えない、巣の近くでは作業をしないことや、防蜂網の着用、蜂の殺虫スプレーの携行などが大切です。

どうしても蜂刺されのおそれのある場所で作業しなければならない場合は、あらかじめ蜂アレルギーの検査または診察を受け、その結果、重篤なアレルギー反応を起こすおそれがある方は、自動注射器を携行するなどの対応が必要です。

なお、蜂毒に起因するアナフィラキシーショックを防ぐための自己注射キットの使用については、登録医師の処方が必要です。

「林野庁参考」

□ 全国統一「安全就業スローガン」が決定

○最優秀作品 「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」

福岡県 公益社団法人柳川市シルバー人材センター会員 熊丸 宣俊 様

○佳作「声掛けて 目指すゴールは ゼロ災害」

埼玉県 公益社団法人鳩山町シルバー人材センター会員 植木 弘 様

○佳作「お互いを 守る声掛け 大事な仲間」

岡山県 公益社団法人浅口市シルバー人材センター職員 藤岡 孝子 様

※ 当該最優秀作品は、令和5年度から令和7年度までの3年間、全国統一安全就業スローガンとして使用されます。

□ 令和5年度事故速報について

国が実施する「全国安全週間」に合わせ、7月は「安全・就業強化月間」の月です。当センターでは会員皆さんの心掛けにより無事故となっています。

しかし、全国では記載のとおり重篤^{じゅうとく}(命にかかわるほどの重い病気や負傷のこと)な事故が発生していますので、他人事と思わず事故状況をご確認いただき、事故の撲滅に向け取り組みましょう。

月	性別等	仕事内容等	事故の状況	安全帽	安全帯	交通手段
4月	男 80歳	就業 (入院)	墓地の草刈りを肩掛けエンジン式刈払い機で作業中、他の場所に移動の際、道で誤って転倒し顔面と肋骨を打ったもよう。頭部挫傷、肺挫傷。	○	×	—
4月	男 81歳	就業 (入院)	高さ約2.5mのもっこくの木に、高さ120cmの三脚梯子をたてかけ登り作業していたところつかんでいた枝が折れてバランスを崩し落下、頭部挫傷、首の骨折、脊椎損傷した。	×	×	—
5月	女 75歳	途上 (死亡)	清掃作業前、階段に座り手や顔は動かしていたが声をかけても応答がないので病院に搬送した。しかし、頭部内に出血があり急性硬膜下血種により亡くなられた。	—	—	徒歩
5月	女 74歳	途上 (入院)	就業途上、車とバイクの出会いがしらの事故。頸椎損傷など。	○	—	バイク
5月	男 75歳	就業 (入院)	斜面で刈った草で滑り落ち、側溝に倒れ込み脊椎を強打した。	○	—	—

発行 公益社団法人黒石市シルバー人材センター
〒036-0306 青森県黒石市大字内町61番地1
TEL 0172-52-5131 / 緊急連絡先 080-6011-5131
ホームページURL <http://sjc-kuroishi.jp/>